

参加無料

復興加速化フォーラム2020

～ 建設3次元技術活用フォーラム ～

令和2年 **3月28日（土）** 13:00～15:40

会場：**イーストピアみやこ・市民交流センター**

参加費無料（事前登録制）

最新3次元技術展示

13:00～13:25

「環境・構造物の3次元計測データの取得と自動モデリング」

北海道大学 情報科学研究科 伊達宏昭 准教授

13:30～13:55

「三陸防災復興プロジェクトにおける3次元技術活用」

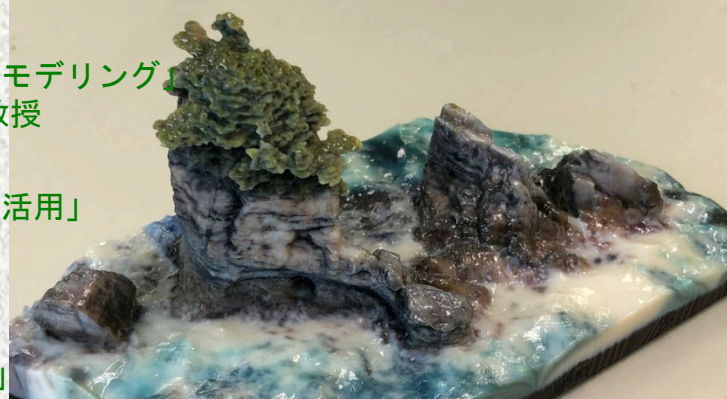
～三王岩と浄土ヶ浜における3Dモデリング～

NPO津波太郎 理事長 大棒秀一 氏

14:00～14:25

「復興加速化いわてにおける3D技術と人材育成」

いわてDE育成センター センター長 小原照記 氏



14:30～14:55

「宮古市末広町電線地中化における3D技術活用」

株式会社 TOKU PCM 榎原 健二 氏

15:10～15:40

総合討論（パネルディスカッション）

パネラー：宮古市都市計画課

県立大学総合政策学部

県立大学宮古短期大学部

株式会社タックエンジニアリング

復興計画における3Dモデルの活用は、復興加速化において非常に有効と考えられますが、現状の課題として3Dモデルの開発期間の短縮、開発環境の整備、土木・建築業の3次元CAD技術者不足などが挙げられます。また、昨年より国土交通省は、労働生産性5割Up！を目標に「i-Construction」として情報化施工やCIM/BIMに積極的に取り組んでいます。当フォーラムは、1) CIM/BIMの概念を取り入れた3D復興計画モデルの迅速な作成手法の構築と開発環境の整備への支援、2) 業界労働生産性Upと、不足する土木・建築の3次元CAD技術者育成支援、3) 技術者の長期的な雇用を得るための県内企業の育成を目的とするフォーラムです。

詳細 <https://bit.ly/37tvJQU> 申込み <http://u0u1.net/WIIN>

問合せ(株) TOKU PCM TEL 019-681-6303 榎ノ木沢

つきのきざわ

【主催】岩手県立大学

【共催】株式会社 TOKU PCM

【後援】宮古市